

広 報

2012年5月号

編集責任者

江村 公良

毛塚 博行

※ 6月のレセプト提出日は 7日（木）です。

返戻を含む紙レセプト、猶予期間のフロッピーの提出はこの日にお願いします。

オンライン請求後も、処方せん受付枚数・広域医療機関受付枚数の報告は継続してお願いしております。FAXでもよいのでよろしくお願いいたします。

※ 第45回 日本薬剤師会学術大会

会期：2012年 10月7日（日）・8日（月・祝）

会場：アクトシティ浜松 オークラアクトシティホテル浜松 ホテルクラウンパレス浜松

都薬関連およびその他の重要な連絡事項など

1) 平成24年度第1回「臨床薬学講座」のお知らせ

「さわってみよう 在宅医療」

日時：平成24年7月1日（日） 13:00～17:30

場所：都薬会館3階

内容、費用などにつきましては別紙をごらんください。

申込みは、別紙申込用紙を使用して、都薬に直接お申込みください。

2) 薬学講習会開催のお知らせ

例年行っております、東京都薬剤師会「薬学講習会」を開催いたします。

日 時：平成24年8月26日（日） 13:00～16:10

場 所：東京国際フォーラム

受講料：無料

プログラムなど詳しくは別紙をご覧ください。

3)「医薬品の計画的試験」検体ご提出のお願い

都薬試験所と契約している全ての薬局が対象です。薬局製剤をやっている薬局はそちらも検体の対象です。
提出をお願いする薬局には都薬より詳細が郵送されますので、そちらをご覧下さり、検体提出をお願いいたします。

4) OTC医薬品関連 インターネット・郵便等販売について

ニュース・新聞でご覧になられた方も多いと思いますが、東京高等裁判所は、厚労省側の一部敗訴を言い渡しております。しかしながら、その後上告をしており、係争中であり、判決は確定しておりません。したがって、法律は変わりなく継続しておりますので、お間違えの無い様お願いいたします。

5) OTC医薬品関連 小冊子「セルフメディケーションハンドブック 2012」のご紹介

今年は日本OTC協会に直接のお申込みになります。ご希望の方は、別紙申込み書にてお申込みください。尚、見本が事務局にありますので、閲覧可能です。

5) 東京都医師会作成「糖尿病の判定に関する検査値の扱い方について」

HbA1cの変更に伴い、東京都医師会がまとめたものをコピー添付します。
ご覧下さい。

6) 日本薬剤師会に寄せられた「薬局薬剤師に対する苦情・意見」について

日薬ホームページ、会員ページに掲載されておりますので、ぜひご参考にされてください。

7)【再掲】都薬ホームページ上でのe-ラーニング講座の視聴期間延長について

東京都薬剤師会では会員の学習を支援する方法のひとつとして、インターネットによる研修を考慮中です。一昨年より試験的に、『e-ラーニング』を運用しております。ご視聴いただいて、アクセス数の動向の分析や、ご意見により、今後の都薬生涯学習システムの参考にさせていただきたい次第です。

この7月に終了予定でありましたが、更なる普及啓発が必要として、視聴期間をさらに1年間延長することといたしました。

内容：都薬生涯学習特別委員会と協力くださる NPO 法人医療教育研究所（IME）が協議の上、1年間24講座を提供（2週間毎に1講座：30分）

協力：特定非営利法人 医療教育研究所（IME）

方法：東京都薬剤師会ホームページの会員ページからログインする
インターネットによるe-ラーニング

期間：平成23年8月1日（月）より1年間（予定）

費用：無料

※試験運用のため認定シールや修了証の発行はありません

保険部より

- 1) 【再掲】震災関係等の保険の情報は「豊島区薬剤師会保険部グループページ」をご覧ください
既に参加されている方もいらっしゃいますが、豊島区薬剤師会では保険関係の情報を細かく伝達するために、専用のページを設けております。
このたびの震災関係では、保険の特例が次々加わってきており、みなさまにおいても、必要なところをいつでも調べられると便利なのではないかと考え、このページへの参加をおすすめするところであります。
まず、豊島区薬剤師会ホームページの会員専用ページに入っていただき、「保険部ページへの参加のお願い」をご覧ください、それに従って登録ください。

豊島区薬剤師会からの連絡事項

- 1) 豊島区薬剤師会ホームページをぜひご覧ください
ホームページの内容が充実してきました。今後もより良いページを作りたいと思います。
(FAX や配布物などはいままで通りです。)

ホームページアドレス <http://www.toyoyaku.jp/>

会員専用ページに入るには、パスワード「 t o s h i m a 」を使ってください。

学術部より

- 1) 豊島区薬剤師会学術勉強会のお知らせ
6月の勉強会は

日時： 平成24年 6月21日(木) 19:45～21:30
場所： 豊島区立生活産業プラザ8階 多目的ホール
内容： 「 共同薬物治療管理 ～ 医師と薬剤師の新たな連携 ～ 」
講師： ファルメディコ株式会社 代表取締役社長 狭間 研至 先生

☆今回の勉強会は薬剤師研修センターの認定単位となります。

薬学生実務実習関係

- 1) 【再掲】東京都薬剤師会「学生向け」「とやく携帯メルマガ」配信のお知らせ

東京都薬剤師会では、薬学生が、卒業後「東京都薬剤師会に入会しよう」という動機づけとなることを期待して、携帯電話によるメールマガジンの配信を開始します。実務実習受入薬局には案内ポスターを配布いたしますので、薬学生への案内をお願いいたします。なお、学生対象ですが、会員への配信も可能です。

池袋あうる薬局より

6月の輪番は以下の通りとなっております。出動よろしくお願ひいたします。

お願ひ ～輪番に入る 7日前までに、出動する方の氏名をあうる薬局まで連絡してください。

4月より 土曜日準夜の事務は、運営委員がおこないます。 よろしくお願ひいたします。

6月	日 勤 9:00 ～ 16:30		準 夜 16:00 ～ 22:00	
2日(土)			かもめ薬局	運営委員
3日(日)	メイプル薬局西池袋店	うずらやま薬局	まえた薬局	あうる薬剤師
9日(土)			北池薬局S	運営委員
10日(日)	くりさき薬局	佐藤薬局	こまごめ薬局	あうる薬剤師
16日(土)			平和通り保健薬局	北池薬局E
17日(日)	雄飛堂薬局ト初通り店	佐藤薬局	こまごめ薬局	あうる薬剤師
23日(土)			平和通り保健薬局	運営委員
24日(日)	うずらやま薬局	佐藤薬局	雄飛堂薬局上池袋店	あうる薬剤師
30日(土)			ヒバリ薬局	運営委員

長崎地区休日輪番薬局

6月	
3日(日)	カテイ堂薬局
10日(日)	エンゼル薬局
17日(日)	ほてい薬局
24日(日)	チチブ薬局2丁目店

理事会報告

平成24年5月7日(月) 午後8時より豊島薬業会館1階会議室にて理事会が開催されました。

出席者：大澤会長 遠藤副会長 佐野副会長 江村副会長 佐藤常務理事 齊藤常務理事
黒須常務理事 石塚常務理事 栗崎常務理事 毛塚理事 元谷理事
林理事 神永理事 小林理事 伊原理事
小杉監事 田中監事

記録係 高石

○前月分理事会議事録承認

○報告事項

- 1、支部長会報告
- 2、学術部報告
- 3、保険部報告
- 4、「池袋あうる薬局運営委員会」報告
- 5、監事報告

○審議事項

- 1、理事担当の件
- 2、公益法人関連
- 3、通常総会及び監査の件
- 4、理事会開催日変更の件

○協議事項

- 1、無し

平成 24 年 5 月 1 5 日(火) 午後 8 時より豊島薬業会館 1 階会議室にて理事会が開催されました。

出席者：大澤会長 遠藤副会長 佐野副会長 江村副会長 佐藤常務理事 齊藤常務理事
黒須常務理事 石塚常務理事 毛塚理事 神永理事 小林理事 伊原理事
小杉監事 田中監事 記録係 高石

○ 審議事項

- 1、通常総会決算資料の件

管理センター報告

管理センター売上及び仕入

平成 2 4 年 4 月売上金額	¥5, 799, 835ー
平成 2 4 年 4 月仕入金額	¥6, 809, 918ー

会員入会

日比 淳子 (A)	スリーアイ薬局池袋店	西池袋 1
-----------	------------	-------

会員変更

日榮 昭雄 (A) ~	原嶋 洋 (A)	薬局アポック池袋店	東池袋 3
元谷 琢司 (A) ~	阿陶 友梨 (A)	元谷カテイ堂薬局	長崎 4
森田 春子 (A) → (B)		森田薬局	上池袋 2

会員数報告

A 会員	1 1 0 名
B 会員	2 3 名
合計	1 3 3 名

保険部報告

広域病院処方せん受付状況報告

都立大塚		都立豊島		長寿医療センター	
件数	枚数	件数	枚数	件数	枚数
1612	1735	58	71	69	78

池袋あうる薬局処方せん受付状況報告（4月）

休日夜間 337 枚
その他 534 枚

学術トピックス

『 赤痢菌の仕組み解明 免疫壊すたんぱく質発見 』

東大の笹川教授らの研究チームは、食中毒を起こす赤痢菌が生体の免疫機能を壊す仕組みを突き止めた。赤痢菌が分泌するたんぱく質が、免疫機能を活性化させるスイッチ役のたんぱく質の機能を失わせていることが分かった。これまで謎だった感染初期の仕組みが明らかになったことで、新たな治療薬の開発につながるとみている。

赤痢菌は腸管下部の上皮細胞内に侵入する。生体は免疫機能を活発化させて退治に向かおうとするが、赤痢菌はそれよりも一歩早く「O s p i」と呼ぶたんぱく質を分泌する。これが免疫機能を活性化させるうえでの出発点となるたんぱく質「U B C 1 3」にくっつき、免疫機能を失わせていた。

共同研究者の兵庫県立大学の水島教授が、O s p i の結晶化に成功。大型放射光施設で構造を解析した。立体構造から、これ迄に見つかっていない新規たんぱく質であることが分かり、笹川教授らがO s p i と名づけた。

笹川教授によると、赤痢菌が分泌するO s p i を標的とする治療薬ができれば、生体の免疫機能は守られ、その結果として赤痢菌を退治でき、今後の研究課題としてO s p i を攻撃する物質を探索する。

日経産業 24. 3. 21

豊島区薬剤師会の活動（4月）

- 4／ 5 区役所あいさつ
- ／ 9 豊島区薬剤師会理事会
- ／ 1 0 公益法人移行会議
- ／ 1 4 東京都薬剤師会支部長会
- ／ 1 7 豊島区薬剤師会正副会長会議
- ／ 1 9 豊島区薬剤師会 学術勉強会
- ／ 2 4 薬薬連絡会
- ／ 2 6 池袋あうる薬局運営委員会

管理センター取り扱いリスト追補

- * 新規取り扱い（過去に中止または停止したものの再開、リスト作成時に漏れたものも含む）
なし
- * 取り扱い中止
なし

* 管理センターへの注文時および納品時に関するお願い

管理センターの業務の円滑化のために下記の事項を守って下さるようお願いします。

《注文時のお願い》

- ① 注文は専用の用紙を使用してください。
（お手元に無い場合は事務局まで連絡を頂ければFAX またはメールにて送ります。
また、豊島区薬剤師会ホームページからのダウンロードも可能になりました。）
- ② 一枚での注文は10 医薬品までとし、欄外への記載はしないでください。
（欄外への記載は読み間違いを起こす要因になります）
- ③ 一度使用した用紙を使用しての注文はしないでください。
（消し忘れによる注文の重複が起きたり、読み間違いの要因になります）

《納品時のお願い》

- ① 注文品の受け取り時には、すみやかに検品を行うようお願いします。
（「センター出庫品の返品・交換は、受取日（＝納品日）の翌開局日まで。」
となっております。）

以前からお願いしている事項ですので、お守り頂けない場合は改めて注文して頂くか出庫を見送らせて頂きます。

管理センターの円滑な作業と間違い防止のため、ご理解ご協力のほどお願い致します。

（管理センター所長 石塚 彰彦）

- * 管理センターの取り扱い品リストをご希望の方は豊島区薬剤師会事務局までお申込ください。
（電子媒体の分は最新更新版をお渡しできます。）
Eメールの添付ファイルは無料。フロッピーディスク、紙のコピーは500 円です。

尚、**豊島区薬剤師会ホームページの会員ページから取り出すことも可能**です。

ホームページへの入り方は「豊島区薬剤師会からの連絡事項」の当該項目にございます。

- * 管理センターでは、会員様の要望の多いものにつきまして、取り扱いを検討し、採用するか否かを決定する資料として使用します。つきましては下の要望書に記入し、毎月のレセプト提出時に事務局に提出してください。集計管理上、1 枚1 品目とし、複数の場合はコピーしてお使いください。

・・・・・・・・・・・・・・・・・・（きりとり）・・・・・・・・・・・・・・・・・・

医薬品管理センター取り扱い要望書

平成 年 月 日

薬局名 _____ 印 _____

以下の製品の取り扱いを要望します

製品名	規格